

作成日 2024 年 8 月 22 日  
(最終更新日 2024 年 8 月 22 日)

## 「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

### 課題名：片肺全摘術後の肺病変に対し根治的陽子線治療を施行した症例の検討

#### 1. 研究の対象

2006 年 1 月から 2019 年 12 月の期間中に、片肺全摘術後の新出肺病変に対して根治的な陽子線治療を行った非小細胞肺癌の方

#### 2. 研究期間

研究実施許可日 (変更申請後は初回承認日記載) ～2025 年 7 月 31 日

#### 3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始(予定)日：2024 年 10 月 1 日

提供開始(予定)日：該当なし

#### 4. 研究目的

片肺線の術後の肺癌症例に対する、陽子線治療の安全性と有効性について検討する。

#### 5. 研究方法

2006 年 1 月から 2019 年 12 月の期間中に、片肺全摘術後の新出肺病変に対して根治的な陽子線治療を行った非小細胞肺癌の方を後ろ向きに解析を行う。

#### 6. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテデータ：病院で保管・管理しているカルテ情報 (電子化以前は紙カルテより収集する) から、容易に個人を特定しうる情報 (氏名・診療 ID・入院日・生年月日等) を除き研究用 ID を付与した上で、以下の情報を収集する。削除情報等は別途保存する。年齢、性別、治療前 ADL、病名、行った線量分割、全生存期間、無再発生存期間、併存疾患、腫瘍径、原発部位など。

治療計画：実際に治療した際の線量分布図が保管されている。

#### 7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

#### 8. 外国にある者に対して試料・情報の提供する場合

該当なし

#### 9. 研究組織

本学単独研究

#### 10. 利益相反 (企業等との利害関係) について

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

#### 11. 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

## 1 2. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：筑波大学附属病院放射線腫瘍科 担当 中村雅俊

住所：茨城県つくば市天久保 2-1-1

連絡先：TEL：029-853-7100、FAX：029-853-7102、E-mail：  
nakamura@pmrc.tsukuba.ac.jp（平日 8:30～17:15）

当院の研究責任者：筑波大学附属病院放射線腫瘍科 教授 櫻井英幸